

## 令和7年度 地域連携推進会議 議事録

- 1 開催日時 令和8年2月17日（火） 10時30分～12時30分
- 2 開催場所 とりはた玄海園生活支援センター 1階相談室
- 3 出席者 利用者代表 松木 千里 氏（入所利用者）  
利用者代表 大庭 明子 氏（入所利用者）  
地域代表 吉永 剛志 氏（戸畑明治郵便局 局長）  
地域代表 安田 晴恵 氏（西戸畑市民センター 館長）  
施設職員 センター長 池田 博志 他2名  
欠席者 利用者家族代表 栗野 知恵 氏（家族会 会長）

#### 4 会議（説明）

センター長挨拶、出席者紹介、施設見学の後、説明に入った。会議は、別紙次第に沿ってセンター長が説明を行った。主な説明内容は以下のとおり。

##### (1) 地域連携推進会議について

厚生労働省が示す「地域連携推進会議の手引き」を引用し説明を行った。なお、別添資料「地域連携推進員の手引き」については、出席者全員に配布した。

##### (2) 法人・施設の概要・沿革

別添資料「パンフレット・ホームページ資料・沿革」について説明を行った。

##### (3) 法人・施設の紹介・事業の内容

現在法人が経営している4センター、とりはた玄海園生活支援センターの「生活介護サービス」、「施設入所支援サービス」、「短期入所サービス」について、別添資料「ホームページ資料・事業所紹介」について説明を行った。

##### (4) 利用者の状況

別添「議事資料」に沿って、年齢、障害種別、障害種別、男女比について説明を行った。

##### (5) 職員の状況

別添「議事資料」に沿って、職員数、雇用形態、勤続年数、年齢、職種等の説明を行った。

##### (6) 利用者の日常生活

別添資料「ホームページ資料・議事資料」に沿って、日中の主要な活動（創作レクリエーション活動・生産活動）、主要な行事について実績と次年度の計画を加えて説明を行った。

##### (7) 施設の運営状況

別添資料「議事資料・ホームページ資料：事業所紹介」に沿って、障害福祉サービスの利用までの流れ・報酬制度について説明を行った。

##### (8) 経営の状況

別添「議事資料」に沿って、令和6年度資金収支に設備投資の実績、次年度計

画等説明を行った。

(9) 施設を取り巻く状況・課題

別添「議事資料」に沿って、利用者の高齢化と重度化、介護人材の不足、意思決定支援による地域移行の推進、地域との連携の必要性、福祉サービスの質の確保、財政的な課題について説明を行った。

(10) 利用者の権利擁護の制度・取組み

別添「苦情解決規程」に令和6年度及び令和7年度の第三者委員への相談、報告など苦情実績を加えて説明を行った。

(11) 防災対策

別添「BCP」に消防避難訓練及びその他災害訓練の実績を加えて説明を行った。

(12) 虐待防止及び身体拘束適正化

別添「虐待防止規程・マニュアル」「身体拘束マニュアル」に行政への通報、第三者委員への相談と報告、本人ご家族への説明と同意の実施による令和6年度実績、虐待防止委員会や研修の開催など取り組みの体制を加えて説明を行った。

5 会議（意見及び質疑）

(1) 【地域代表：吉永氏】

利用者の高齢化と重度化とあるが、施設を利用する上で、年齢制限はあるか。

【施設回答】

新規利用の場合は、年齢が65歳以上の方は介護保険が優先されるため利用できない。現在利用をされている65歳以上の方については、高齢者施設への移行を希望する方や可能な方は移行を進めていくが、利用者のこれまでの生活や支援の質を守ることに配慮した制度として継続して利用している方もいる。

(2) 【地域代表：安田氏】

介護職員の人材不足の原因は、少子高齢化、労働環境、処遇の問題、給付水準の低さ等がある。人材をどのように増やし確保するかが課題と思う。

(3) 【地域代表：吉永氏】

利用者の重度化という点で、車いすを自力で操作できなくなる年齢はいくつくらいか。

【施設回答】

年齢に関わらず疾病やケガ等で車いすを利用するようになり、体力や身体機能の低下により普通型の車いすから電動車いすに変わる方等、年齢によらず個々で異なる。

施設では床が、クッション性の高い素材であるため、日常に車いすで自力で動く方は、漕ぐ方はそれだけでも訓練も兼ねていると考えている。

## 6 会議（利用者代表との意見交換）

【地域代表：安田氏】

松木さんの在籍が11年と聞き、この11年間で何か変わったことはありますか。

【利用者代表：松木氏】 特に変わりはありません。

【地域代表：安田氏】

大庭さんの在籍は32年と聞き、何か困りごとはないですか。また以前は1泊旅行をしていたと聞きましたが、旅行はしたいですか。

【利用者代表：大庭氏】

困りごとはないです。毎日楽しいです。旅行は行きたいです。

（大庭氏は次年度1泊旅行参加予定）

【地域代表：吉永氏】

お金の管理はどうしていますか。郵便局は利用していますか。

【利用者代表：大庭氏】 利用していません。

【施設：センター長】

ご自身でできる方は自己管理し、支援が必要な方は、施設と契約の上で金銭管理をしている。規程により日々の残高確認も確実にやっている。

【地域代表：吉永氏】

郵便局も送金や残高確認等ができるスマートフォンを使ったサービスに変わってきているので便利です。需要があればぜひ利用してみてください。

【地域代表：安田氏】 好きなことは何ですか。

【利用者代表：大庭氏】 タブレットでゲーム等をするからです。

【利用者代表：松木氏】 週4回の飲酒です。

【地域代表：安田氏】 休肝日があるんですね。

【利用者代表：松木氏】 施設のきまりで飲酒日が週4日です。

【地域代表：安田氏】

外出で近隣のコンビニ（ファミマ）やスーパー（イオン）にも行くのですか。

【職員：小野主任】

松木氏は、買い物で利用している。大庭氏もウェルとばたで講座を受けたりしているが、今はインフルエンザが蔓延しているため自粛をお願いしている。

【地域代表：安田氏】 私たちに何か伝えたいことはないですか。

【利用者代表：松木氏】 作業でこき使われています。（笑みを見せながら）

【職員：小野主任】

こき使っているのではなく、他の利用者には任せられない作業もできる、作業能力の高い方なのでそのように感じるのかもしれませんがね。（互いに笑顔）

【地域代表：安田氏】 好きなレクリエーションは何ですか。

【利用者代表：大庭氏】 卓球バレー、ボッチャでビンゴ、グランドゴルフです。

【地域代表：安田氏】 他に何か伝えたいことはないですか。

【利用者代表：大庭氏】

私がボーダー柄の服を着ることが多いので、センター長から「しましま」と冗談を言われます。だからセンター長はお腹が出ているので「たぬき」と冗談を言い返します。(呵々大笑)

会議終了後、出席者（施設職員以外）には、施設給食の試食を依頼し、給食アンケートの実施、季節に合わせた行事食や選択食、誕生食の実施等を説明した。また各種行事に合わせてキッチンカーやデリバリー食等利用者の嗜好に配慮した取り組みを説明に加えた。

試食した給食については、毎日生活する中で利用者の方によっては飽きる方もいるかもしれないが、大変よくできた美味しい給食が提供できていると感じた。その他の配慮した工夫も十分理解できたとの感想を得た。

## 7 まとめ

### 【地域代表：吉永氏・安田氏】

今日の会議で、報酬の仕組みや利用者の生活等、今まで知らなかった施設のことをよりよく知ることができた。

地域も施設も変わらない。別の違う存在として区別するのではなく共に何かできる関係性、「顔の見える関係」が今後ますます作っていかれたらと思う。